

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成28年8月17日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4690300159
法人名	株式会社ケイシン
事業所名	グループホームことぶき太陽の家
所在地	鹿児島県鹿屋市笠之原町3番44号 (電話) 0994-40-9635
自己評価作成日	平成28年7月20日

※事業所の基本情報は、WAMNETのホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.wam.go.jp/
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人NPOさつま
所在地	鹿児島県鹿児島市下荒田2丁目48番13号
訪問調査日	平成28年8月10日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

周りが緑の木々に囲まれた静かな住宅街で季節を感じながら過ごせる環境にあり畑には、季節の野菜や果物があり利用者様と一緒に収穫している。お花や木々の間からは、鳥のさえずりなど感じ地域の方々と散歩が一緒になったり挨拶をかわして交流を深めています。町内会にも加入積極的に行事にも参加し協力を行っています。運営者は、幼児教育・高齢福祉に力を注ぎ保育園児・学童との交流は、行事等に活用されています。職員には、理念にかかげている「入居者様の立場に立った介護」を目標に日々ケアに努めています。利用者様が生活の中で出来る事をして頂き、生きがいを持って生き生きと暮らして頂けるように支援しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- 当ホームは、鹿屋市郊外に位置し木々に囲まれ小動物が見られる自然豊かな環境にあって利用者は、地域の方々と散歩で行き交い交流するなどしている。
- 法人は、幼児期教育を皮切りに自主農園で児童・高齢者・障がい者の方々が意欲を持って自給自足ができる生活環境創りに力を入れている。職員は、なるべく外出の機会を作り季節を肌で感じたり、地域社会と積極的に関わり、閉じこもることがないよう折に触れて利用者と外出している。
- 利用者は、関連施設の保育園、障がい者施設との交流を通して互いを労わり、会話したり、スキンシップを図るなどして相互に交流している。
- 地域とは日常的に交流があり、回覧板を通じて情報交換したり運営推進会議へ出席してもらっている。また、今年7月31日には笠之原町内会の自主防災部会「あんしんネットワーク笠之原」が自主訓練を実施した際、職員、利用者も避難訓練に参加している。運営推進会議には消防団員も顔を連ね日頃から地域の協力体制もあり、避難の際の工夫、アドバイスを受け実践している。
- 運営者は、職員教育に熱心に取り組んでおり管理者は、職員と年2回個人面談し、本人の希望、要望を踏まえた上で資格取得にも積極的に取り組んでいる。
- 重度化した場合や看取りについても職員一丸となって取り組んでいるが、看取りの経験はない。管理者は、同法人系列のグループホーム管理者を講師として迎え「看取り教育」や職員の心の教育についても検討していく予定である。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	利用者様が、その人らしい生活が出来るように法人の理念にもとずきながら介護が出来るように努めている。朝礼にて、職場の教養を唱和している。	理念は、法人の他のグループホームと統一のものがあり、職員は、朝礼で唱和し理念に沿ったケアを見極めながらサービスを提供し共有して職員に大切にされている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	町内会に加入運動会や敬老会などの行事に参加している。天気の良い日は散歩に行き近隣の方も歩かれているので挨拶や世間話をしたり交流を行っている。	回覧版や民生委員の情報などから地域の行事を把握し、敬老会、十五夜、地域の防災訓練へ参加している。綱引きは、職員が綱作りから参加している。また、保育園児との交流活動、食材の差し入れがある。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている	地域の方や見学者の方から質問などある際はいつでも気軽に相談に乗れるようにしている。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	2か月に1回運営推進会議を開き出席者のご意見やアドバイスを頂いています。他施設の管理者などの参加により意見交換をし、自施設以外の取り組みも参考にしより良いサービスが提供出来る様に努めている。	会議には、法人の管理者などが交代で参加し互いの施設の運営状況を把握し、課題などがある場合は提案やアドバイスをし他メンバーからの意見や助言などを参考にしよりよい運営ができるよう図っている。家族代表は、1年ごとに交代しながら参加している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	集団指導への参加や運営推進会議にて助言を頂いている。何か疑問質問ある際は、担当の方に相談させて頂いている。	市担当者や福祉事務所と連携を図りながら生活保護受給者の支援や利用者の処遇について相談するなど連携し、協力関係を築くなどしている。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	日々の生活の中で居室や玄関など施錠しないようにしている。また全ての職員が身体拘束について理解し、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	居室に赤外線センサーを設置したり、転倒防止のため車いすに鈴を着けて安全を確保している方もおられるが、自由に活動していただくため施錠はしていない。職員は、市主催の徘徊模擬訓練にも積極的に参加している。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	外部の虐待に関する研修を受け、全ての職員に伝達日々の言葉かけやケアの方法について職員の意識付けを図り虐待防止に努めている。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	成年後見制度を利用されていた人が入居されていた事もあり勉強会を開くなどして支援に結びつけている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>契約書は、必ず家族と一緒に観ながら分かりやすく説明しご家族も納得の上入所して頂いている。契約改定もその都度説明して同意書を頂いている。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>玄関に意見箱を設置している。また、面会時に要望をお聞きし家族会の時意見を頂いている。</p>	<p>家族には来訪時に意見や要望などを聞き取るようにしている。家族会があり、行事を通じて利用者の気持ちを和らげ要望などを聞き取ることもしている。管理者は、具体的な意見が提案しやすいようアンケート内容を工夫して出された意見を運営に活用したいと考えている。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	<p>毎月のミーティング朝夕の申し送り時職員の気づきや意見や提案を聞き業務に反映している。</p>	<p>人事考課システムがあり、6ヶ月ごとに個人が評価し、管理者との面談を実施している。職員から提案された意見は、月1回のミーティング、朝夕の申し送りで話し合い管理者会議で協議しより良い運営に繋がるよう検討している。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p>	<p>毎月の勤務表は事前に職員個々の希望を聞いて、それに配慮した勤務表を作成している。また、突然の用事にも対応出来る様柔軟に配慮している。職員の努力実績を把握し、向上心を持って働けるよう努めている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>外部研修の機会は、職員の希望で受けられるようにしている。内部研修も職員間で報告を回覧し共有できる様に努めている。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>他施設の運営推進会議に出たり自施設の会議に来て頂いたりして、意見交換の場を通じてサービスの向上を図る取り組みをしている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	本人やご家族からの情報に耳を傾けながら入居者様が安心安全な生活が送れるように支援に努めている。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	本人の生活歴を出来る限りお聞きしてその人の価値観や生活習慣を把握する事を心掛け本人が不安や不満な点がないか？安全な生活が出来るように関係づくりに努めている。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	相談を受けた時は、本人や家族が必要としている支援を第一に施設として出来る事・出来ない事をしっかりお伝えしサービスを利用して頂く様に努めている。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	利用者に食事の下ごしらえやお盆拭き・洗濯物干し・たたみ等本人が出来る事を積極的に、手伝って頂いている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	ご家族の気持ちに寄り添い意向を聞きながら、職員は、本人と家族の絆を大切にしながら本人と共に支えて行く関係を築いている。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	自宅へ帰る機会を作ったり家族と外食して頂いている。知人や友人の来所時は、楽しい雰囲気の中で話ができる様に支援している。	年賀状の代読や電話の取次ぎを支援している。毎年お盆に外泊される方がおられたり、姉妹や知人、友人の方が面会に来られるため、ゆっくりと面談ができるよう配慮している。買い物や行きつけの美容院の利用、墓参りなどは家族にも協力をもらっている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	仲の悪い人、仲の良い人などあり、すべて仲良くするとはいえないが、仲の良い人同士は隣同士の席にし集団生活がより良く築けるよう支援させて頂いている。		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	サービスが終了しても必要な時には、情報を提供し本人の経過の状態を見ながら出来るだけ関わりが継続出来る様に支援している。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日常生活の中の対話や表情から本人の思いを察するように努めておりさらに家族からの情報を得て意向の把握を行い一人ひとりについて検討している。	利用者ごとに担当を決めており、本人や家族の思いを把握し計画作成担当を始め他職員ともカンファレンスや担当者会議などで本人の思いを共有するよう努めている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	本人家族から情報を伺っている。又入居者のサービス利用の経過等は担当ケアマネサービス提供者から情報を頂き把握出来る様に努めている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	介護記録での状況の把握担当者会議・ミーティング等での情報交換で、現状を把握するように努力している。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	本人家族の生活に対する意向を尊重し総合的な援助の方針を現状に即したチームで達成できるように作成し評価が具体的にわかりやすい介護計画の作成に努めている。	介護計画には、本人の思いがそのままの言葉として記載されており、本人の心情を汲み取り本人主体の現状に即した計画書になっている。また、アセスメントは職員全員で取り組み、定期的にモニタリングを実施している。家族には計画の内容が理解しやすいよう丁寧に説明するよう心がけている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	介護計画に沿ったサービスの実施状況と結果を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しミーティングの際に記録を基に話し合いを行い介護計画の見直しに活かしている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	法人内の別のグループホームやデイサービス等の活用の情報収集に取り組んでおり、発生するニーズに対応できるように努力している。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	法人内の幼児施設・学童施設等との交流は日常的に行っており、散髪は地域資源の協力を得ている。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけ医の受診に関しては、入居前からの本人家族の状況のわかる医療機関を継続受診しており外科受診が難しい状況の際は訪問診療等への移行を家族と共に検討している。	利用者や家族が希望するかかりつけ医になっており、一部訪問診療も受けている。他科受診なども含めて家族の協力を頂くようにしているが、状況によっては職員が同行している。看護体制や薬剤師との医療連携もあり夜間の対応にも柔軟に取り組んでいる。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>看護師に利用者の健康管理や状態変化など伝え、相談しそれに応じた支援を行っている。受診の様子・観察等も支援している。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている</p>	<p>主治医やソーシャルワーカー、家族等連絡を取り、回復状況等の情報交換を行い利用者様の状態確認を行っている。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>入居時に重度化した場合や終末期の在り方について説明を行っている。利用者の状態なども家族に連絡し、話し合いも行う。職員で対応方針を共有し支援している。看護師を中心に応急手当や初期対応の訓練も行っている。</p>	<p>重度化や看取りについての指針があり、嚥下障害や食欲不振の方がおられるなか高カロリー食を積極的に取り入れるなど栄養補給や食の自立に取り組んでいる。段階に応じて確認書を取り交わし、医療的ケアにも熱心で、看取りケアの研修会への参加や看護師による痰吸引の研修会への参加など今後のホームでの看取りの準備段階として取り組んでいる。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>急変、事故発生時に備えて職員は講習会等に参加している。また、救急車の呼び方や情報提供書を用意しており、不測の事態にも対応出来る様にしている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>消防の方に避難訓練の指導をして頂いている。</p> <p>地域の方にも協力を頂き訓練を行っている。施設も食糧の備蓄をして災害に備えている。</p>	<p>昼夜想定により避難訓練を実施、表札に蛍光塗料を塗り避難を確認するなど消防からの助言を活かしたり、町内の自主防災部会の自主防災訓練には、職員、利用者が参加し地域と一体となって災害時の避難ができるよう協力体制を築いている。インスタント食、スポーツドリンクなどを備蓄している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	利用者様各個人の行動やしぐさを見守り、その方に合った対応・会話に心掛けるとともに、誇りやプライバシーを損ねない様努めている。	利用者が安心できるような言葉使いや声かけをするよう心がけるとともに、年長者として敬い尊厳を持ってケアに努めるなど人格を尊重するケアを徹底している。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	利用者様が何でも言える雰囲気作りを行い、コミュニケーションを積極的にとり、本人の思いや希望が述べやすい環境作り心掛け、できるだけ支援出来る様努めている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者様の状態、状況を良く把握し対応するように心掛けている。その人らしく過ごせるよう配慮し、買物、ドライブ等支援している。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	自分で身だしなみや服装選びが出来方には自分でして頂き、出来ない方には意見を聞きながら一緒に服装選び等行っている。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	調理の下ごしらえや食後の台拭き等手伝って頂いている。咀嚼力により、刻んだりミキサーにかけてたりし、食べ易いようにしたり、季節に合ったメニューでも楽しんでもらっている。	朝、夕の献立はその日の担当職員が作成し、昼食は外部から取り寄せ自家野菜や差し入れの食材に手を加えて提供するなどしている。食事形態を工夫、スイートポテトなどの手作りおやつを楽しんだり、家族の希望でパーベキュー、バイキング料理は外食をするなど食の楽しみに力を入れている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事量、水分量を記録し栄養状態や水分不足にならない様心掛けています。飲み物を状態に応じて、熱いお茶等、冷たいジュース等またはエンシュアドリンクと摂取し易いよう努めている。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後口腔ケアの声かけを行い、一人一人の口腔ケアの状況を確認し必要に応じ介助にてケアを行っている。入れ歯の方は、夜間外し消毒を行い、起床時に装着して頂いている。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	トイレでの排泄が行えるように時間を把握し、誘導を行っている。リハビリパンツ、尿取り装着の方も個人に合わせて排泄への声掛けし、定時での排泄を支援している。	利用者によっては、排泄誘導の合言葉を決めるなどプライバシーに配慮した声かけをするよう工夫している。ポータブルトイレを併用される方も多く布下着にパットを併用しトイレで排泄される方もある。職員は、おむつの勉強会で知識を研鑽するなど排泄の自立に向けた支援を行っている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	便秘予防のため、繊維質の多い食物や水分摂取に心掛けています。また、散歩、ラジオ体操、リハビリ踊り等体を動かすよう努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	曜日により入浴日を予定しているが、利用者様の体調・希望に応じて変更も行っている。入浴剤を準備したり工夫している。	隔日ごとに入浴しているが、必要に応じて入浴をして頂くなど柔軟に取り組んでいる。身体機能の低下もあり職員が二人介助で入浴される方があったり、家族と温泉を利用される方もある。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	利用者様の状況を把握しその都度対応している。寝具類も馴染みの物を持参して使用している。また、シーツ・カバー等を定期的に洗濯も行っている。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	利用者様の服用されている薬の処方時は説明書きの添付を行う。誤薬が無いように飲み終えるまで見守り確認している。処方薬の変更時は、受診ノート記載と申し送りの徹底に努めている		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	個々の状況を把握し出来る事は協力して頂いている。残存機能を維持し、日々の生活にメリハリを持って生活出来る様支援している。		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	年間の行事計画を立て花見・果物狩り・外食等の支援を行っている。また、天候や利用者の体調にも配慮しながら可能な限り外出やドライブ等が楽しみになるように支援している。	ホームは、なるべく多くの外出ができるよう取り組んでおり、年始めに計画し実践している。天候を見ながら毎日のように4～5名の方が職員と近隣を散歩したり、初詣、花見、紫陽花見学、ブドウ狩りなど年間を通して外出の機会も多く利用者も楽しみにしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>基本的には、事業所で管理している。おこずかいでパン等の購入もしている。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>電話の希望がある場合その都度対応し、心身の安定が図れるよう支援している。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を取り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共有スペースには、テレビやソファが有りゆったりと過ごせるように配置されている。リビングからは、季節を感じられる風景が望め壁には、利用者様と職員で作成した季節感のある貼り絵等の作品が飾られている。</p>	<p>天井が高く採光もあり、リビングからテラスに出入りができて、花壇や菜園を望むことができる。ソファでは、思い思いに過ごす利用者の様子が伺え、1日の大半をリビングでくつろいでいる。壁には、季節感を演出した折り紙の数々が所狭しと展示しており、季節の生花が飾られている。対面式のキッチンからは料理の匂いや音が五感をくすぐり、職員や利用者の笑い声がしている。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>ソファを利用しやすい様に配置している。テレビを観たり、利用者様同士がくつろげるようにしている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	使い慣れた布団、ぬいぐるみ家族の写真、時計など家族の思いが伝わる物を持ち込み、自作の作品も飾り居心地良く過ごせるように使っている。	家族写真やぬいぐるみ、寝具などの使い慣れた物を持ち込み居心地良く過ごせるよう工夫している。死角になる居室の安全性を担保するため、赤外線センサーを活用している方がいる。また、毎朝の居室の掃除が日課になっている方もいる。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	玄関からホールや居室、トイレ等バリアフリーとなっている。居室外には手すりが多く設置しており、シルバーカーを使用する際の為にテーブルの配置など工夫している。		

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員と一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
		○	2 数日に1回程度ある
			3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない

66	職員は，生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て，利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て，利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない